

## 公開講座の開設主旨・目的等

重点研究チーム「低負荷・減災型のルーラルデザイン研究」は、神戸大学自然科学系先端融合研究環に設置された19重点研究チームのうちの1つで、農学系教員を中心として構成されたチームです。この研究チームでは、環境への負荷が少ない持続可能な農業の実現と、農業農村が有する国土保全をはじめとする農産物生産以外の多面的に渡る機能を生かした都市と農村の災害軽減に関する研究に取り組んでいます。

本年度の神戸大学農学研究科公開講座では、同研究チームの活動内容をご紹介します。これからの農業と農村のあり方について議論してみたいと思います。

## 講義日程・題目及び講師

回	講義日	時間	講義題目	講師
1	9月13日(土)	13:40~14:30	農業・農村の多面的機能と減災への貢献	田中丸 治哉 教授
2		14:30~15:20	農業廃棄物を利用した低負荷型地下水汚染予防策の検討	井上 一哉 准教授
3		15:35~16:25	植物工場における高付加価値植物生産のための技術開発	伊藤 博通 准教授

## 連絡先

神戸大学大学院農学研究科総務係  
TEL:078-803-5921  
FAX:078-803-5932  
E-Mail: ans-soumu@office.kobe-u.ac.jp